

# 分科会予算調査報告書(平成28年度当初予算)

## 抽出主要事業評価

(総務生活分科会 No.3)

(所属課, 事業コード) 事業名	( 交通防災課 ) 2131 防犯灯管理経費 ※P51	
予算額	平成26年度	39,053千円
	平成27年度	32,414千円
	平成28年度	31,131千円
<p><b>【必要性】</b>                  &lt;目的の妥当性, 行政が行う必要性&gt;                  防犯灯の設置により, 犯罪の抑止効果を向上させ, 夜間の犯罪を起こさせないためには必要である。また, 新規の住宅造成もあり, 防犯灯設置に対する市民要望は高いと考えられる</p> <p><b>【効率性】</b>                  &lt;目的に対する費用等の関係&gt;                  昨年に比べ予算が減少しているが, 必要に応じて柔軟な対応が求められる。しかし, 予算厳密性の原則より修繕費の積算の精度をさらに上げるべきであり, 行政サービスの低下を招かないよう予算確保に努めることを強く要請する。</p> <p><b>【有効性】</b>                  &lt;得ようとする効果&gt;                  防犯灯のLED化更新により, 電気料金及び修繕に係る経費の削減が期待される。また, 長期的な視点からLED化によるコスト算出もあわせて実施し, 一斉取り替えの可能性についても検討することを要請する。</p> <p><b>【公平性・継続性】</b>                  &lt;事業の公平性及び財源の安定性&gt;                  防犯灯を一斉にLED化すると1億7千万円以上の費用がかかることから, 複数年で予算の平準化を図りながら進めていかなければならないとのことだが, 長期的な視点からのLED化推進に係る検討と計画策定を望む。</p> <p><b>【調査結果】</b>                  市民要望の高い防犯灯の設置については計画的に進めていくべきものであるが, 電気料金の値上げが予想される中, 新年度においては事業推進とあわせてLED化に対するコスト比較を強く要望する。</p>		